

令和4年度

春日井市立高蔵寺中学校

進路説明会

令和4年10月31日(月)

目次

1	就職・高等技術専門校・企業内学校について	P 1
2	専修・各種学校、陸上自衛隊高等工科大学について	P 1
3	私立高等学校について	P 2
4	公立高等学校について	P 5
5	国立高等学校・高等専門学校について	P 12
6	進路希望決定までの流れについて	P 13
7	3学期の進路予定	P 14
資料	「令和5年度愛知県公立高等学校をめざす皆さんへ」	P 16
資料	「面接実施の有無及び校内順位決定方式」	P 18
資料	「面接の実施形態について」	P 20

1. 就職、高等技術専門校、企業内学校について

(1) 就職について

待遇面や賃金などのいろいろなトラブルを防ぐために、縁故就職者も公共職業安定所を通じて活動を行うことが望ましい。

希望があり次第、職業相談票（応募書類）、求人一覧表をお渡しします。

(2) 高等技術専門校(愛知県公共職業訓練施設)について

近代産業に必要な職種について、すぐに役立つ知識や技能を習得できる公共職業能力開発施設として、高等技術専門校が設置されている。

＜例＞ 名古屋高等技術専門校、東三河高等技術専門校

(3) 企業内学校(高等課程)について

企業内にある学校で、給料が出て、特別手当もあり、卒業後はそのままその企業で働くことになる。普通の学科教育と専門的な知識・技能を学ぶ。クラブ活動などもある。公共職業安定所を通じて受験する。第5回進路希望調査までには受験の意志決定をする。

＜例＞ トヨタ工業学園高等部、デンソー工業学園工業高校課程

＜トヨタ工業学園高等部の入試日程＞

応募書類提出期限 1月6日(金)

選考日 1月25日(水)～1月30日(月)

2. 専修・各種学校、陸上自衛隊高等工科大学校について

(1) 専修学校について

専修学校高等課程は、中学校卒業生を対象とするものである。

基本的には、専門技術を中心に、社会人として世の中で働くために必要なことを身につける指導をしている。また、県下のほとんどの専修学校では、通信制の高校と連携しており、高校の卒業資格も得ることができる。高校の卒業資格を得る場合、授業料については、専修学校の授業料+連携する高校の授業料が必要になるため、私立高校よりもやや高めとなる。ただし、授業料軽減制度は、専修学校にも適用される。

高校とは異なる点もあるので、事前の見学が必要である。

＜専修学校の入試日程＞

推薦入試 選考日 1月16日(月)

一般入試 選考日 1月20日(金)、23日(月)、24日(火)

※ 一部、別の日程で行われる学校もあるので、募集要項を確認する。

(2) 各種学校について

実生活に役立つ一般教養や職業に関する専門的な知識や技能を短期間(短いものは3ヶ月)で習得するのに便利な教育機関で、修了者や卒業者には、一定の資格や免許が与えられる。(自動車学校や珠算学校、大学予備校なども各種学校に含まれる。)

これらの学校には、昼間課程や夜間課程などを設置している学校もあり、働きながら学ぶことができる課程もある。

(3) 陸上自衛隊高等工科大学について

3年間を通じ、普通科高校と同様の教育を行う「一般教育」、自衛隊の専門的な技術の教育を行う「専門教育」、陸曹候補者として必要な防衛教養や各種訓練を行う「防衛基礎学」を主たる教育として実施している。「俸給」ではなく「生徒手当」として、給料の支給がある。

3. 私立高等学校について

(1) 私立高校の特色について

私立高校には、以下のような特色がある。

- ① 建学の精神と特色ある教育
- ② 総合学園

併設する中学校・大学(短期大学や4年制大学)があり、上級学校に進む場合、推薦制度を実施しているところが多い。(高校で一定以上の成績が必要となる)

※ 系列の私立大学に大変有利に入学しやすい。

※ 系列以外の私立大学についても指定校推薦などにより、有利に入学しやすい。

- ③ 男子校、女子校、学科による男女別学など、公立高校にはない特色
- ④ 多様な学科やコースの設置

※ 特別進学クラス等の選抜クラスを設置している学校が多い。

※ 入試において、転科・転コース合格制度を採用している学校が多い。

※ コースによっては部活動ができないものもある。

- ⑤ 施設・設備が充実
- ⑥ 部活動等の課外活動が充実
- ⑦ 特待生制度がある学校が多い
- ⑧ 第1希望の場合は、推薦入試で受験することが有利
- ⑨ 家族が同窓生等の場合に、優遇がある学校もある

(2) 私立高校の日程について

<愛知県の私立高校**推薦入試・特色入試**の出願・選考・合格発表日>

出願期間 1月11日(水)～13日(金)
 選考日 1月16日(月), 17日(火)
 合格発表日 受験生本人へ1～2日後に Web または郵送で通知

<愛知県の私立高校**一般入試**の出願・選考・合格発表日>

出願期間 1月13日(金)～18日(水)
 選考日 1月20日(金), 23日(月), 24日(火)
 合格発表日 受験生本人へ1～2日後に Web または郵送で通知

<**岐阜県**の中京高校・多治見西高校>

出願期間 1月16日(月)～1月24日(火)
 推薦入試選考日 1月28日(土)
 一般入試選考日 2月4日(土)
 合格発表日 受験生本人へ1～2日後に Web または郵送で通知

<私立一般入試組み合わせの例>

1月20日(金)	1月23日(月)	1月24日(火)	2月4日(土)
愛工大名電	中部大春日丘	名城大附属	中京(岐阜)

(3) 私立高校の募集と選考について

<私立高校推薦入試の場合>

- ・ 推薦で募集定員の50%～80%を募集(学校による)
- ・ 中学校での学習成績及び生活状況を高く評価
- ・ 入試内容は、基礎的な学力検査、面接、作文等(学校による)

<私立高校一般入試の場合>

- ・ 推薦合格者を除くため、定員の20%～50%程度を一般入試で募集する。そのため倍率が高いことがある。
- ・ 学校によって、学力検査の教科数や面接の有無・形態が異なる。

<私立高校特色入試の場合>

- ・ 各学校が求める生徒像に該当する生徒を, 若干名募集。
- ・ 中学校長による推薦は不要。
- ・ 入試内容は学校により異なる(自己推薦書・面接・プレゼンテーションなど)。
- ・ 私立高校が第1希望の生徒は、推薦基準を満たしていれば、推薦入試で受験する。

(4) 私立高校の出願について

- ・ インターネットまたは郵送で出願を行う。
- ※ インターネットの場合は、12/12(月)より、各自で出願登録を行う。
- ※ 郵送の場合は、中学校へ提出した願書を、中学校がまとめて郵送する。

(5) 私立高校受験の際の注意点について

<私立高校推薦入試の場合>

- ・ 推薦入試を受験するには『その学校を第1志望としている者』、『本校の進路指導委員会で検討され、中学校長の推薦を受けた者』である必要がある。
 ※ 合格後に公立高校等の他の学校の受験は不可。
- ・ 推薦には、高校から示された条件を満たす必要がある。
 ※ 基本的には、きちんとした生活態度と前向きな学習意欲が大切となる。
 ※ 私立推薦の受験を希望する場合は、第5回進路希望調査に推薦の希望を記入する。
- ・ 推薦入試でも、面接や学力テストの結果で不合格になる場合もある。
 ※ 推薦入試が不合格の場合、私立高校の一般入試や公立高校を受験できる。

<私立高校一般入試の場合>

- ・ 学校によって受験日が異なるので、日付が異なれば複数校受験が可能。
- ・ 推薦の条件を満たさない場合で、その学校を第1希望とする場合には「一般単願」（他の学校を受験せず、その私立一校のみ一般入試で受験する）という制度を採用している学校もある。（岐阜・中京高校）
- ・ 第2志望以下の学校でも、自分がその学校へ進学する可能性があることを前提に、受験校を考えて決める必要がある。
- ・ 私立一般入試の合格発表の後、公立受検をやめる選択もあり得る。
- ・ 合格した場合は、入学前納金（約 20,000 円）を決められた期日までに納入しないと、合格の権利が取消になる。複数校合格したときは、その中で志望順位の高い学校1校のみに入学前納金を納入すればよい。また、公立高校の合否結果が出た後、私立へ入学することになった場合には、残りの入学金（約 180,000 円）を期日までに納入する。

	私立一般入試 (例:春日丘高等学校)	公立一般選抜
1月23日(月)	試験日	
1月25日(水)	合格発表	
1月31日(火)16:00	第1回入学手続き期限	
2月22日(水)		学力検査
3月9日(木)		合格発表
3月10日(金)13:00	第2回入学手続き期限	

- ・ 岐阜県の私立高校は、第1回入学手続き（前納金）がないので、公立高校合格発表後に全額納入すればよい。

<私立高校特色入試の場合>

- ・ その学校を第1志望とし、合格後は入学することが条件。
 ※ 合格後に公立高校等の他の学校の受験は不可。
- ・ 特色入試が不合格の場合、一般入試に出願することが可能。
 ※ 一般入試のために再度、出願する必要があるかどうかは学校により異なる。

4. 公立高等学校について

(1) 公立高校(全日制課程)の推薦選抜について

① 出願・選考・合格発表日

<出願期間> 2月 1日(水)・2日(木)

<選考日> 2月 6日(月) ※一部の高校は特別検査を2月7日(火)に行う

<合格発表日> 2月 8日(水) Web 13:30 高校掲示 14:00

② 出願

中学校がまとめて、郵送により出願する。入学検定料 2,200 円。

③ 出願資格

出願できる人は、以下の条件を満たす者で、本人からの申し出の後、中学校の推薦委員会で審議し、中学校長が適切であると認めた者とする。

・普通科 ⇒ 下記の(ア)～(ウ)までの全ての条件を満たす者

・農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉・理数・体育・外国語・国際教養に関する学科、総合学科 ⇒ 下記の(ア)～(エ)の全ての条件を満たす者

(ア). 令和5年3月に中学校卒業見込みの者

(イ). 当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること

(ウ). 人物及び学習成績が優れていること

(エ). 当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること

④ 募集人数

a 普通科は、定員の 10～15%程度

b その他の学科は、定員の 30～45%程度

※ 但し、後述の「恵まれない環境を克服」に該当する人数は、すべての科において定員の5%程度

⑤ 面接

a 志願者全員に対して面接を行う。

b 個人・集団等の面接形態については、各高等学校の「推薦選抜実施要項」に記載。

⑥ 合否の決定

合否の決定については、面接の結果と中学校長から提出された書類を資料として、次のいずれかの選抜基準に基づき、総合的に行う。

㉚ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動のいずれかにおいて優れ能力・適性及び実績等を有する者。(美術・音楽以外の学科)

人物が優れており、当該学科の分野で優れた能力・適性及び実績等を有する者。

(美術・音楽に関する学科のみ)

㉛ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。※ 証明する書類(所得証明書・課税証明書など)が必要

㉜ 人物が優れており、学習活動において他の模範となる者。(美術と音楽以外の学科)

㉝ 将来、農業または水産業に関する職業に就く、又は、その科に関する資格を取得する意

志を有する者。(農業・水産に関する学科のみ)

※ デザイン科・クリエイティブデザイン科・スポーツ科学科・音楽科・美術科・英語科・国際教養科については、以下のような特別検査(実技試験)を行う。

デザイン科	鉛筆による正確な描写,紙を使った立体の構成
スポーツ科学科	希望種目の実技 or 運動能力テスト
音楽科	専攻別検査,聴音,新曲視唱,二声による旋律調音
美術科	鉛筆デッサン
英語科,国際教養科	英語による問答(試験の有無は学校による)

⑦ その他

- a 推薦選抜に出願することができるのは、第 1 志望の学校であること。
- b 推薦選抜において志願変更はできない。
- c 追検査は行わない。
- d 推薦希望の生徒には、『自己推薦書』を配付します。志望動機や自己アピール等を記入し、12 月の個人懇談会までに担任へ提出すること。
※ 高蔵寺中学校では『公立高校自己推薦書』の提出をもって、公立推薦を正式に希望したことを認める。
- e 推薦選抜合格発表の2日後が、一般選抜出願日のため、推薦選抜の合否結果による一般選抜の受検校変更はできるだけ避ける。
※ 郵送による出願が間に合わない場合は、受検者本人が直接高校へ出願に行きます。

(2) 公立高校(全日制課程)の特色選抜について

① 出願・選考・合格発表日

<出願期間>	2月 1日(水)・2日(木)
<選考日>	2月 6日(月) ※一部の高校は2月7日(火)に行う
<合格発表日>	2月 8日(水) Web13:30 高校掲示 14:00

② 出願

中学校がまとめて、郵送により出願する。 入学検定料 2,200 円。

③ 出願資格

出願できる者は、以下のいずれかに該当する者

- ・ 農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉に関する学科
⇒ 学校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該高等学校・学科で学習する強い意欲を有する者
- ・ 理数・体育・外国語・国際関係に関する学科,総合学科,コースを設置する普通科,特色ある教育課程を有する普通科
⇒ 自然科学,人文・社会科,スポーツなど特定の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者
- ・ 地域に根ざし、地域貢献を特色とする高等学校
⇒ 当該高等学校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者

④ 募集人数

定員の20%程度までが上限

⑤ 入学検査

- a 志願者全員に対して面接を行う。
- b 面接のほか、作文、基礎学力検査、プレゼンテーション、特別検査のうち、高等学校長が定めるいずれか一つを行う。(各高等学校の「特色選抜実施要項」に記載)
- c 基礎学力検査は、国語、数学、外国語(英語)の基礎的な内容とする。
外国語(英語)の聞き取り検査は行わない。解答用紙は従来と同様の記述式。

⑥ 可否の決定

特色選抜の趣旨を踏まえて、総合的に判断して行う。

⑦ その他

- a 推薦選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜を併願することはできない。
- b 特色選抜において志願変更はできない。
- c 希望の生徒には、『志望理由書』を配付します。記入して、12月の個人懇談までに担任に提出すること。※『志望理由書』は出願書類の1つとして高校へ提出します。
※ 推薦基準を満たす場合は、推薦選抜へ出願できますので『自己推薦書』を提出してください。

(3) 公立高校(全日制課程)の一般選抜について

① 出願・選考・合格発表日

<出願期間>	2月10日(金)・13日(月)
<選考日>	2月22日(水) 学力検査
	2月24日(金) Aグループ面接・特別検査
	2月27日(月) Bグループ面接・特別検査
	※ 面接は一部の高校のみ実施(近隣では、 <u>守山・瀬戸北総合のみ</u>)
<合格発表日>	3月 9日(木) Web 9:30 高校掲示 10:00

② 出願

中学校がまとめて、郵送により出願する。

入学検定料は、受検校数に関わらず、第1志望校へのみ 2,200 円を納付する。

③ 複合選抜制度

- a 普通科は、尾張学区を二つの群(1・2群)に分け、さらにA・Bグループに分ける。
- b 専門学科は、県内のすべての高等学校をA・Bグループに分ける。
- c 志願者は、A・Bグループのいずれか一方または双方の学校(普通科については同一群内)へ出願し、受検することができる。
※ 同グループや異なる群に出願すると第2志望は無効となるので注意する。

④ 志望校選択

- a 第2志望校でも、合格したら入学することを前提として受検し、合格辞退をすることがないようにする。
- b 必ずしも2校受検する必要はない。
- c 合格した私立高校よりも志望順位の低い公立高校は受検しない。

＜例＞ 志望順位が (1)高蔵寺 (2)春日丘 (3)春日井東 の場合において、
春日丘高校に合格した場合、公立高校は高蔵寺高校1校のみを受検する。

⑥ 志願変更

必ず中学校を通して行う。第1志望、第2志望のいずれかの1校1学科に限り志望校の変更が認められる。その際、志望順位の変更も認められる。ただし、志望順位だけの変更は認められない。第2志望を第1志望に変更することもできる。

＜例＞ 第1志望A校 第2志望B校 → 第1志望B校 第2志望C校

※ 志願変更は、変更にかかわるすべての高校に変更届を出さなければならない。

少なくとも2校、志望順位の変更があれば3校を回ることになる。志願変更を行う場合、提出手続きは、生徒本人と保護者が行う。

⑦ 学力検査

学力検査は5教科で行われ、各教科22点満点、合計110点で、日程は以下の通り。
解答用紙はマークシート形式。

集 合	08:30
国 語	09:10～ 9:55
数 学	10:20～11:05
社 会	11:30～12:15
昼 食	12:15～13:05
理 科	13:15～14:00
英 語	14:25～(聞き取り検査 10分程度) 14:50～15:30(筆記検査)

⑧ 検査実施上の注意事項

- テスト中の途中退場は、原則として許されない。
- 受検票と用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆削り用具、定規)及び時計以外のものは検査場に持ち込めない。なお、用具はごく普通のものとし、賞品や景品類は避ける。下敷きは無地のもの、定規は分度器の付いていないもので、不要な言葉(英語や漢字)等が印字されていないものに限る。
- 携帯電話等の情報通信機器及び計算機付き時計は持ち込めない。面接時もこれに準ずる。時計は各自持参。
- 「受検票」は机上に提示し、翌日の面接の時にも持参する。
- 遅刻は第1時限の検査開始時刻から20分以内の者に限り、受検が認められる。
※ やむを得ない理由による20分以上の遅刻は、追検査の受検が認められる。

⑨ 特別検査

以下の学科については、⑦の学力検査のほかに特別検査を行う。(面接日と同日)

デザイン科	鉛筆による正確な描写、紙を使った立体の構成
スポーツ科学科	希望種目の実技、運動能力テスト
音楽科	専攻別検査、聴音、新曲視唱
美術科	鉛筆デッサン
英語科、国際教養科	英語による問答(試験の有無は学校による)

⑩ 合否の決定

- a 入学者の選抜は、中学校からの調査書(評定・特別活動の記録・行動の記録等)、学力検査の成績、面接等を資料として行う。
- b 選抜方法は、評定合計(最高45)を2倍した数値(90点満点)及び、学力検査(110点満点)の結果を資料として総合的に判断する。
- c 順位の決定は、以下のⅠ～Ⅴのいずれかの方式によって行う。

- Ⅰ (評定得点)+(学力検査合計得点)
- Ⅱ {(評定得点)×1.5}+(学力検査合計得点)
- Ⅲ (評定得点)+{(学力検査合計点)×1.5}
- Ⅳ {(評定得点)×2}+(学力検査合計得点)
- Ⅴ (評定得点)+{(学力検査合計得点)×2}

※ 美術科は美術、音楽科は音楽、スポーツ科学科は保健体育、英語科・国際教養科は外国語の評定を1.5倍する。

※ 英語科・国際教養科は外国語の配点及び得点を1.2倍する。

※ 全日制単位制高等学校では、5教科のうち得点の高い3教科の配点及び得点を2倍した上で、傾斜配点を行った3教科の得点と傾斜配点を行わなかった他の2教科の得点の合計(最高176点)を、最高110点に換算する。

⑪ 合格発表

- a 合格者は、合格証や入学手続き等の資料を配付するので、合格発表当日の午後に、高蔵寺中学校へ登校する。(日程の詳細は決まり次第、連絡します)
- b 不合格者は、自宅で担任の先生からの連絡を待つ。(第2次選抜を受検するのか、すでに合格が決まっている私立高校等に進学するのか等)

⑫ 第2次選抜

- a 合格者が募集人員に満たない高等学校は、第2次選抜を行う。
 - ※ どの学校・学科が実施するのかは、合格発表当日に発表される。
- b 第2次選抜入学検査に出願することができる者は、愛知県の国公私立のいずれかの高等学校を志願・受検し、いずれの高等学校にも合格しなかった者。
 - ※ 岐阜県私立高校や専修学校の合否は関係ない。
 - ※ ただし、岐阜県私立高校の納付金納入期限は公立高校合格発表直後のため、第2次選抜を受検する場合は、納付金を納入するか合格辞退をする必要がある。
- c 第2次選抜入学検査については、群及びグループにかかわらず、学区内のすべての高等学校(専門学科は県内全域)の1校1学科に出願できる。

⑬ その他

a 合格辞退を前提とした受検は避けること。(合格できた他の受検生が不合格となる)

<例> 受検生 A が合格辞退した場合, 受検生 B ではなく, 受検生 C が補欠合格となる。

	J高校(定員100人)	K高校
受検生A	第一志望で合格	
受検生B	不合格(101番目)	第二志望で合格
受検生C	不合格(102番目)	不合格

b 補欠合格の発表は, 合格発表の翌日に中学校へ連絡がある。

※ この日は, 各私立高校の残りの入学金(約 180,000 円)の納入日や出校日(制服や教科書販売)になっていることが多いので, 連絡がとれるようにしておく。

c やむを得ない事情により, 第3学年における欠席日数が半数以上の場合『長期欠席者等にかかる選抜方法』の適用を申請できる。その場合は『自己申告書 A』を提出する。どちらも自己申告による制度なので, 希望者は中学校へ申し出る。

※ やむを得ない事情とは, 事故や病気等が該当する。

d 受検するにあたり配慮が必要ながある場合は, 早めに中学校へ申し出る。

『受検上の配慮に関する申請書』『自己申告書 B』を提出することができる。

(4) 全日制単位制高等学校の特別選抜について

① 近隣の全日制単位制高等学校

守山(普通科), 中川青和(キャリアビジネス科)

② 出願・選考・合格発表日

<出願期間> 2月 1日(水)・2日(木)
 <選考日> 2月 6日(月)
 <合格発表日> 2月 8日(水) Web 13:30 高校掲示 14:00

③ 出願資格

第2学年, 第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者。この欠席日数には, 別室登校や適応指導教室での日数を含めることができる。

④ 出願についての制限

a 第1志望として出願する。

b 推薦選抜, 外国人生徒等選抜と併願することはできない。

⑤ 出願書類

「願書」「調査書」「全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜申請書」

「自己申告書 A」を提出する。

⑥ 試験内容

a 学力検査の出題教科は, 国語, 数学, 外国語(英語)の基礎的な内容とする。

ただし, 外国語(英語)の聞き取り検査は行わない。

b 全員に対し, 個人面接を「自己申告書 A」の記載内容を踏まえて行う。

(5) 公立高校(定時制課程)について

① 近隣の主な公立高校定時制課程の学校

<例> 春日井, 中央, 城北つばさ など

② 日程について

<前期日程>

出願 2月 3日(金)・6日(月)

選考日 2月 9日(木)

合格発表 2月15日(水) 10:00

<後期日程>

出願 3月10日(金)・13日(月)

選考日 3月15日(水)

合格発表 3月16日(木) 10:00

※ 入学検査は作文及び面接で, 基礎学力検査(3科)を行う学校もある。

③ 入学検定料 950円

(6) 公立高校(通信制課程)について

① 近隣の主な公立高校(通信制課程)の学校

<例> 旭陵

② 日程について

<前期日程>

出願 1月19日(木)~1月23日(月) ※ 日曜日は除く

選考日 1月29日(日)

合格発表 2月 1日(水) 郵送

<後期日程>

出願 3月13日(月)~3月17日(金)

選考日 3月22日(水)

合格発表 3月24日(金) 郵送

※ 学力検査・作文は行わず, 面接のみを行う。

※ 出願書類は, 各高校で交付されるため, 事前に高校で受領する。

③ 入学検定料 不要

5. 国立高等学校・高等専門学校について

※ 国立の学校は必ず第1志望校であることが出願条件です。

(1) 名古屋大学教育学部附属高校について

<推薦選抜>

- ① 出願 12月9日(金)~12月21日(水)
- ② 検定料 9,800円
- ③ 選抜方法 書類審査, 個人面接
- ④ 選考日 1月9日(月・祝)
- ⑤ 合格発表 1月16日(月)13:00

<一般選抜>

- ① 出願 12月19日(月)~12月27日(火)
- ② 検定料 9,800円
- ③ 選抜方法 学力検査(国・数・英), 作文, 面接
- ④ 選考日 1月18日(水)
- ⑤ 合格発表 1月23日(月)13:30 Web

(2) 豊田工業高等専門学校について

<推薦選抜>

- ① 出願 12月21日(木)~12月23日(金) ※郵送にて行う。
- ② 検定料 16,500円
- ③ 選抜方法 面接
- ④ 選考日 1月14日(土)
- ⑤ 合格発表 1月20日(金)

<学力選抜(一般入試)>

- ① 出願 1月24日(火)~1月27日(金) ※郵送にて行う。
- ② 検定料 16,500円
- ③ 選抜方法 学力検査(5教科)
- ④ 選考日 2月12日(日)
- ⑤ 合格発表 2月17日(金)

※ 2年生の成績も評価の対象になる。

6. 進路希望決定までの流れ

11/1(月)～16(火)	進路相談(二者懇談) ・ 国立・私立・専修学校の志望校を検討する。 ・ 1学期評定とこれまでのテスト結果を踏まえて、2学期の成績の変動を考慮しながら、幅広く受験校を検討する。
10/31(月)	「第5回進路希望調査」配付 ・ 国立・私立・専修学校の受験校を絞り込む。 ・ 国立・私立・専修学校の推薦希望者は申告する。(最終確認)
11/8(火)	「第5回進路希望調査」提出締切
11/14(月)～16(水)	第4回定期テスト
11/28(月)～12/1(水)	進路相談(二者懇談) ・ 第4回定期テストの結果を踏まえて、国立・私立・専修学校の受験校を最終決定する。
12/2(金)	通知表配付
12/5(月)	第3回進路指導委員会(推薦委員会) ・ 国立・私立・専修学校の推薦希望者の推薦可否について審議 ・ 各生徒の受験校について確認
12/6(火)～9(金)	個人懇談会(三者懇談) ・ 国立・私立・専修学校の受験校最終確認→願書配付 ・ 国立・私立・専修学校の推薦希望者に推薦委員会での審議結果(推薦の可否)について報告 ・ 公立推薦希望の最終確認(「自己推薦書」提出締切)
12/12(月)	<u>国立・私立・各専出願登録(Web)</u> ※ 岐阜県私立高校は12/13(火) 第4回進路指導委員会 ・ 個人懇談後の変更点について確認
12/13(火),14(水)	国立・私立・専修学校の「願書 or 出願確認書」を中学校へ提出 ※この時点では、 <u>まだ受験料の納入はしない</u> 。 受験料の納入は12/23(金)～12/29(木) 名大附属受験者・豊田高専推薦受験者は、受験料を納入する。
12/22(木)	・「第6回進路希望調査」配付 ・公立高校推薦希望者へ「自己推薦書」配付
12/23(金)	2学期終業式 ・ 国立・私立・専修学校の「願書 or 出願確認書」返却 → <u>受験料の納入[～12/29(木)]</u> 第5回進路指導委員会(推薦委員会) ・ 公立推薦希望者の推薦の可否について審議。 ・ 各生徒の公立受験校について確認。

1/6(金)	3学期始業式 ・「第6回進路希望調査」提出
1/11(水)	・私立・各専「受験票」印刷(Web)
1/11(水)~13(金)	二者懇談 ・公立高校受検校の決定 ・私立高校等を含めた希望順位を明確にしておく
1/16(月)	第5回進路指導委員会 ・各生徒の公立受検校について確認。
1/16(月),17(火)	私立・各専推薦入試
1/17(火)~19(金)	個人懇談会(三者懇談・公立高校受検者のみ) ・公立高校受検校の最終確認→願書配付 ・個人懇談後、図書室にて願書の下書きをして、家庭で清書

7. 3学期の進路予定

1月

1	日		16	月	私立推薦入試
2	月		17	火	私立推薦入試(春日丘・中部大第一・名古屋)
3	火		18	水	私立推薦合格発表
4	水		19	木	公立通信制出願
5	木		20	金	私立一般入試 豊田高専推薦合格発表
6	金	始業式 「第6回進路希望調査」提出	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	私立一般入試
9	月		24	火	私立一般入試 豊田高専学力選抜出願
10	火	実力確認テスト	25	水	私立一般合格発表(~1/27)
11	水	二者懇談 私立・各専「受験票」印刷 (私立推薦出願)	26	木	
12	木	二者懇談	27	金	
13	金	二者懇談 (私立一般出願)	28	土	岐阜私立推薦入試 公立通信制入試
14	土	豊田高専推薦選抜	29	日	
15	日		30	月	
			31	火	岐阜私立推薦合格発表

2月

1	水	(公立推薦・特色出願) 通信制前期合格発表	15	水	公立定時制前期合格発表
2	木		16	木	
3	金	公立定時制前期出願 私立追試験	17	金	豊田高専学力選抜合格発表
4	土	岐阜私立一般入試 私立追試験	18	土	
5	日	私立追試験	19	日	
6	月	公立推薦選抜(面接) 公立推薦特別検査	20	月	
7	火	公立推薦特別検査	21	火	
8	水	公立推薦・特色合格発表	22	水	公立一般選抜(学力検査)
9	木	公立定時制前期選抜	23	木	
10	金	(公立一般出願)	24	金	公立一般A面接・特別検査
11	土		25	土	
12	日	豊田高専学力選抜	26	日	
13	月		27	月	公立一般B面接・特別検査
14	火	公立一般志願変更	28	火	公立追検査

3月

1	水		16	木	公立定時制後期合格発表
2	木		17	金	
3	金		18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	
7	火	卒業式	22	水	公立通信制後期選抜 特別の第2次選抜(コロナ対応)
8	水		23	木	
9	木	公立一般合格発表	24	金	公立通信制後期合格発表
10	金	公立定時制後期出願	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	公立二次選抜出願	28	火	
14	火	公立二次選抜志願変更	29	水	
15	水	公立二次選抜 特別の追検査(コロナ対応)	30	木	
			31	金	

令和5年度 愛知県公立高等学校を めざす皆さんへ（中学校3年生用）

このリーフレットは、中学校3年生と保護者の皆さんに向けて作成したものです。

令和5年度入学選抜の日程

	全日制課程	定時制課程	通信制課程
1 ・ 2 月	推薦選抜・特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 ① 願書受付 2月1日(水)、2日(木) ② 面接・検査 2月6日(月) ※ 一部の高校は、2月7日(火)にも行います。 ③ 合格者発表 2月8日(水) 一般選抜 海外帰国生徒選抜 ① 願書受付 2月10日(金)、13日(月) ② 志願変更 2月14日(火) ③ 学力検査 2月22日(水) ④ 面接・特別検査 Aグループ 2月24日(金) Bグループ 2月27日(月) ※ 特別検査は、一部の学科で行います。 ⑤ 合格者発表 3月9日(木)	前期選抜 ① 願書受付 2月3日(金)、6日(月) ② 志願変更 2月7日(火) ③ 入学検査 2月9日(木) ④ 合格者発表 2月15日(水)	前期選抜 ① 願書受付 1月19日(木)から23日(月)まで (受付は、土曜日を含み、日曜日は除く。) ② 入学検査 1月29日(日) ③ 合格者発表 2月1日(水)
3 月	⑤ 合格者発表 3月9日(木) 第2次選抜 ※ 一般選抜で欠員が生じた学校・学科で実施します。 ① 願書受付 3月13日(月) ② 志願変更 3月14日(火) ③ 入学検査 3月15日(水) ④ 合格者発表 3月16日(木)	後期選抜 ① 願書受付 3月10日(金)、13日(月) ② 志願変更 3月14日(火) ③ 入学検査 3月15日(水) ④ 合格者発表 3月16日(木)	後期選抜 ① 願書受付 3月13日(月)から17日(金)まで ② 入学検査 3月22日(水) ③ 合格者発表 3月24日(金)

○ 連携型選抜

連携型中高一貫教育校である県立福江高等学校（普通科）、県立新城有教館高等学校作手校舎（人と自然科）、県立田口高等学校（普通科・林業科）において実施します。

① 願書受付 1月26日(木)、27日(金) ② 面接等 1月30日(月) ③ 合格者発表 1月31日(火)

障害等（病気又は事故による負傷を含む。）のある入学志願者への配慮について

- 入学志願者から中学校長を経て志願先の高等学校長に提出された「受検上の配慮に関する申請書」に基づき、必要な調整を行った上で、学力検査や面接などにおいて、座席の移動や補助具の使用、英語の聞き取り検査における音声聴取の方法の変更、看護師の配置などの配慮がなされます。
- 中学校長を経て「受検上の配慮に関する申請書」を提出する入学志願者のうち希望する人は、「自己申告書B」を提出することができます。

長期欠席者等にかかる選抜方法について

- やむを得ない事情により、長期間授業を欠席している人を対象として、全日制課程の一般選抜、定時制課程及び通信制課程の全校・全学科で実施しています。
- 希望する人は担任の先生に相談してください。

愛知県教育委員会 ・ 名古屋市教育委員会 ・ 豊橋市教育委員会

「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の推薦選抜について

- 本県の公立高等学校全日制課程推薦選抜には「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の選抜基準があります。
- 推薦選抜における「恵まれない環境」とは、保護者が次表の(1)から(3)までの事由のいずれかに該当する場合もしくは志願者が(4)の事由に該当する場合をいい、事由を証する書類は「証する書類」欄のとおりです。
- この推薦選抜は、保護者もしくは本人からの申し出を受けて、中学校の審査を経て中学校長から推薦されることになっています。希望する人は担任の先生に申し出て、下の表に示した「証する書類」を各中学校が定める期間内に提出してください。

事 由	証 する 書 類
(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第6条第1項に規定する被保護者	(1) 福祉事務所長が発行する生活保護を受けていることを証する書類又は既に発行されたもので、現に保護を受けていることが立証できる書類
(2) 地方税法（昭和25年法律第226号）の規定により市町村民税を納付していない者又は市町村民税の均等割のみ納付している者	(2) 市町村長が発行する非課税証明書もしくは課税証明書又は市町村民税徴収税額通知書
(3) 児童扶養手当法（昭和36年法律第238号）の規定により児童扶養手当の支給を受けている者（一部支給者を除く。）	(3) 県知事又は市町村長（県又は市町村が設置する福祉事務所の長を含む。）が発行する児童扶養手当証書
(4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により養護に欠ける児童として措置されている者	(4) 児童相談所長もしくは児童福祉施設長が発行する措置されていることを証する書類

- (注) 1 事由(2)による場合、証する書類は、父母双方のものを添付すること。
- 2 証明書類は、入学願書提出時における最新のものとする。
- 3 県立高等学校においては、(2)及び(3)の証する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学料免除の申請に兼用することができる。
- 名古屋市立高等学校においては、(1)から(3)までの証する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学料免除の申請に兼用することができる。

公立高等学校全般に関する情報や入試に関する情報は、ホームページをご覧ください

○ 愛知県教育委員会のホームページ

- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366.html>
令和5年度入学者選抜についての情報や令和4年度入学者選抜の志願状況などをご覧ください。新型コロナウイルス感染症にかかわる情報についても随時掲載します。
- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/senmonkyouiku.html>
「専門教育を主とする学科への進学指導資料」

○ 名古屋市立高等学校のホームページ

- ・ <https://www.nagoya-c.ed.jp/highschool/>

その他、公立高等学校への入学に関することは、下記へお問い合わせください。

愛知県教育委員会高等学校教育課 進路指導グループ

電 話 052-954-6786 (ダイヤルイン)

面接実施の有無及び校内順位の決定方式

(別紙)

一般選抜

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
旭 丘	普通	なし	V
	美術	なし	I
明 和	普通	なし	V
	音楽	なし	V
千 種	普通	なし	III
	国際教養	なし	III
守 山	普通	実施	I
緑 丘	総合	なし	I
愛知総合工科	工業	なし	I
愛知商業	商業	なし	I
瑞 陵	普通	なし	V
	食物	なし	III
	理数	なし	V
惟 信	普通	なし	III
松 蔭	普通	なし	V
昭 和	普通	なし	V
名古屋西	普通	なし	III
熱 田	普通	なし	V
中 村	普通	なし	III
南 陽	総合	なし	II
鳴 海	普通	なし	I
天 白	普通	なし	V
名古屋南	普通	なし	V
名古屋工科	工業	なし	I
中川青和	キャリアビジネス	なし	IV
瀬 戸	普通	なし	I
瀬戸西	普通	なし	III
瀬戸北総合	総合	実施	I
瀬戸工科	工業	なし	I
春日井	普通	なし	III
春日井西	普通	なし	I
春日井東	普通	なし	III
高蔵寺	普通	なし	III
春日井南	普通	なし	III
春日井工科	工業	なし	I
春日井泉	商業	なし	II
	生活文化	なし	II
旭 野	普通	なし	V
豊 明	普通	なし	I
日 進	普通	実施	II
日進西	普通	なし	I
長久手	普通	なし	III
東 郷	普通	なし	I
犬 山	普通	なし	II
	総合ビジネス	なし	II
(犬山南)	(新学科)	なし	II
尾 北	普通	なし	III
	国際教養	なし	III
江 南	普通	なし	V
古知野	商業	なし	II
	生活文化	なし	II
	福祉	なし	II
小 牧	普通	なし	III
小牧南	普通	なし	V

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
小牧工科	工業	なし	IV
岩倉総合	総合	なし	I
新 川	普通	なし	V
西 春	普通	なし	V
丹 羽	普通	なし	III
一 宮	普通	なし	V
	ファッション創造	実施	I
一宮西	普通	なし	V
一宮北	普通	なし	III
一宮南	普通	なし	V
一宮興道	普通	なし	V
木曽川	普通	なし	III
	総合ビジネス	なし	I
一宮工科	工業	なし	I
一宮起工科	工業	なし	IV
一宮商業	商業	なし	I
津 島	普通	実施	III
津島北	普通	なし	I
	商業	なし	I
津島東	普通	なし	III
稲沢緑風館	普通	なし	III
	農業	実施	I
杏 和	総合	実施	I
佐 屋	農業	実施	II
	家庭	実施	II
愛西工科	工業	なし	I
海 翔	福祉	実施	II
美 和	普通	実施	III
五 条	普通	なし	V
半 田	普通	なし	V
半田東	普通	なし	V
半田工科	工業	なし	IV
半田農業	農業	実施	I
半田商業	商業	なし	IV
常 滑	普通	なし	III
	工業	なし	I
横須賀	普通	なし	V
東海南	普通	なし	V
東海樟風	総合情報	なし	IV
大 府	普通	なし	III
	生活文化	なし	I
大府東	普通	なし	I
桃 陵	ヒューマンケア	なし	I
	衛生看護	なし	I
知多翔洋	総合	なし	I
阿久比	普通	実施	III
東 浦	普通	実施	I
内 海	普通	実施	I
武 豊	普通	実施	I
豊田西	普通	なし	V
豊田東	総合	実施	I
衣 台	普通	なし	I
豊田北	普通	なし	V
豊田南	普通	なし	V

一般選抜

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
豊田	普通	なし	Ⅲ
豊野	普通	なし	Ⅲ
松平	普通	実施	Ⅰ
	ライフコーディネート	実施	Ⅱ
加茂丘	普通	実施	Ⅱ
足助	普通	実施	Ⅱ
豊田工科	工業	なし	Ⅱ
猿投農林	農業	実施	Ⅰ
三好	普通	なし	Ⅰ
	スポーツ科学	なし	Ⅰ
岡崎	普通	なし	Ⅴ
岡崎北	普通	なし	Ⅴ
	理数	なし	Ⅴ
岡崎東	総合	なし	Ⅰ
岡崎西	普通	なし	Ⅲ
岩津	普通	実施	Ⅱ
	家庭	実施	Ⅱ
岡崎工科	工業	なし	Ⅳ
岡崎商業	商業	なし	Ⅳ
幸田	普通	実施	Ⅰ
碧南	普通	なし	Ⅲ
	総合ビジネス	なし	Ⅰ
碧南工科	工業	なし	Ⅰ
刈谷	普通	なし	Ⅴ
刈谷北	普通	なし	Ⅴ
	国際探究	なし	Ⅴ
刈谷工科	工業	なし	Ⅱ
安城	普通	なし	Ⅲ
	生活文化	なし	Ⅰ
安城東	普通	なし	Ⅲ
安城南	普通	なし	Ⅰ
安城農林	農業	実施	Ⅱ
西尾	普通	なし	Ⅴ
西尾東	普通	なし	Ⅲ
鶴城丘	総合	実施	Ⅲ
一色	普通	実施	Ⅰ
	生活デザイン	実施	Ⅳ
吉良	普通	なし	Ⅰ
	生活文化	なし	Ⅱ
知立東	普通	なし	Ⅲ
知立	総合	なし	Ⅰ
高浜	普通	なし	Ⅱ
	福祉	なし	Ⅱ
時習館	普通	なし	Ⅴ
豊橋東	普通	なし	Ⅴ

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
豊丘	普通	なし	Ⅴ
	生活文化	なし	Ⅲ
豊橋南	普通	なし	Ⅲ
	生活デザイン	なし	Ⅰ
豊橋西	総合	なし	Ⅰ
豊橋工科	工業	なし	Ⅳ
豊橋商業	商業	なし	Ⅱ
成章	普通	なし	Ⅰ
	総合ビジネス	なし	Ⅰ
	生活文化	なし	Ⅰ
福江	普通	なし	Ⅰ
渥美農業	農業	実施	Ⅰ
国府	普通	なし	Ⅴ
	総合ビジネス	なし	Ⅱ
(御津)	(新学科)	なし	Ⅰ
小坂井	普通	なし	Ⅲ
豊川工科	工業	なし	Ⅳ
宝陵	衛生看護	実施	Ⅰ
	福祉	実施	Ⅰ
蒲郡	総合	実施	Ⅰ
蒲郡東	普通	なし	Ⅰ
三谷水産	水産	実施	Ⅳ
新城有教館	総合(文理系)	なし	Ⅲ
	総合(専門系)	なし	Ⅰ
作手校舎	人と自然	なし	Ⅱ
田口	普通	実施	Ⅳ
	林業	実施	Ⅳ
市立菊里	普通	なし	Ⅴ
	音楽	なし	Ⅴ
市立向陽	普通	なし	Ⅴ
	国際科学	なし	Ⅴ
市立桜台	普通	なし	Ⅴ
	ファッション文化	なし	Ⅰ
市立北	普通	なし	Ⅲ
市立緑	普通	なし	Ⅲ
市立富田	普通	なし	Ⅲ
市立山田	普通	なし	Ⅲ
市立名東	普通	なし	Ⅴ
	国際英語	なし	Ⅴ
市立西陵	総合	なし	Ⅲ
市立名古屋商業	商業	なし	Ⅲ
市立若宮商業	未来ビジネス	なし	Ⅱ
市立工業	工業	なし	Ⅰ
市立工芸	工業	なし	Ⅰ

(注1) 学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。

(注2) 各高等学校の校名・学科名は、令和4年度募集公告に基づく。

ただし、令和5年度に以下の改編等を行うため、上記のように記載した。

- ・愛知県立中川商業高等学校は学科改編とともに校名を変更するため。
- ・愛知県立春日井商業高等学校は生活文化科を新設するとともに校名を変更するため。
- ・愛知県立犬山南高等学校と愛知県立御津高等学校は学科改編とともに校名を変更する予定であるため。
- ・愛知県立稲沢高等学校と愛知県立稲沢東高等学校、愛知県立尾西高等学校を統合し、新校を開校するため。
- ・愛知県立津島北高等学校と愛知県立刈谷北高等学校は学科改編を行うため。

また、愛知県立海翔高等学校普通科は愛知県立津島北高等学校との統合に向けて募集を停止するため、記載していない。

面接の実施形態について

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
旭 丘	普 通	個人	—	—
	美 術	個人	—	—
明 和	普 通	集団	—	—
	音 楽	集団	—	—
千 種	普 通	集団	—	—
	国際教養	集団	—	—
守 山	普 通	個人	—	集団
緑 丘	総 合	集団	個人	—
愛知総合工科	工 業	集団	—	—
愛知商業	商 業	集団	個人	—
瑞 陵	普 通	個人	—	—
	食 物	個人	—	—
	理 数	個人	—	—
惟 信	普 通	個人	個人	—
松 蔭	普 通	集団	—	—
昭 和	普 通	個人	—	—
名古屋西	普 通	集団	—	—
熱 田	普 通	個人	—	—
中 村	普 通	集団	個人	—
南 陽	総 合	集団	—	—
鳴 海	普 通	個人	—	—
天 白	普 通	個人	—	—
名古屋南	普 通	個人	—	—
名古屋工科	工 業	集団	集団	—
中川青和	キャリアビジネス	集団	集団	—
瀬 戸	普 通	集団	—	—
瀬戸西	普 通	個人	個人	—
瀬戸北総合	総 合	個人	—	集団
瀬戸工科	工 業	集団	集団	—
春日井	普 通	集団	個人	—
春日井西	普 通	集団	—	—
春日井東	普 通	個人	—	—
高 蔵 寺	普 通	個人	—	—
春日井南	普 通	集団	—	—
春日井工科	工 業	個人	個人	—
春日井泉	商 業	個人	個人	—
	生活文化	個人	個人	—
旭 野	普 通	集団	—	—
豊 明	普 通	集団	個人	—
日 進	普 通	個人	—	集団
日進西	普 通	集団	—	—
長久手	普 通	個人	—	—
東 郷	普 通	個人	—	—
犬 山	普 通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
犬山総合	総 合	集団	個人	—
尾 北	普 通	個人	—	—
	国際教養	個人	個人	—
江 南	普 通	個人	—	—
古 知 野	商 業	集団	集団	—
	生活文化	集団	集団	—
	福 祉	集団	集団	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
小 牧	普 通	個人	—	—
小牧南	普 通	集団	—	—
小牧工科	工 業	個人	個人	—
岩倉総合	総 合	個人	—	—
新 川	普 通	個人	—	—
西 春	普 通	個人	—	—
丹 羽	普 通	個人	—	—
一 宮	普 通	個人	—	—
	ファッション創造	個人	—	集団
一宮西	普 通	個人	—	—
一宮北	普 通	個人	—	—
一宮南	普 通	個人	—	—
一宮興道	普 通	個人	—	—
木 曽 川	普 通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
一宮工科	工 業	集団	個人	—
一宮起工科	工 業	個人	—	—
一宮商業	商 業	集団	個人	—
津 島	普 通	集団	—	集団
津 島 北	普 通	個人	—	—
	商 業	個人	個人	—
津 島 東	普 通	個人	個人	—
稲沢緑風館	普 通	個人	—	—
	農 業	個人	個人	集団
杏 和	総 合	個人	個人	集団
佐 屋	農 業	個人	個人	集団
	家 庭	個人	—	集団
愛西工科	工 業	集団	集団	—
海 翔	福 祉	個人	個人	集団
美 和	普 通	個人	個人	集団
五 条	普 通	集団	—	—
半 田	普 通	個人	個人	—
半田東	普 通	個人	個人	—
半田工科	工 業	集団	—	—
半田農業	農 業	個人	個人	集団
半田商業	商 業	集団	個人	—
常 滑	普 通	個人	個人	—
	工 業	個人	個人	—
横 須 賀	普 通	個人	—	—
東 海 南	普 通	集団	—	—
東海樟風	総合情報	集団	個人	—
大 府	普 通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
大府東	普 通	個人	—	—
桃 陵	ヒューマンケア	集団	集団	—
	衛生看護	集団	—	—
知多翔洋	総 合	集団	個人	—
阿 久 比	普 通	集団	—	集団
東 浦	普 通	個人	個人	集団
内 海	普 通	集団	集団	集団
武 豊	普 通	集団	集団	集団

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
豊田西	普通	集団	個人	—
豊田東	総合	個人	—	集団
衣台	普通	個人	—	—
豊田北	普通	個人	—	—
豊田南	普通	集団	—	—
豊田	普通	集団	集団	—
豊野	普通	集団	個人	—
松平	普通	個人	個人	集団
	ライフコーディネーター	個人	個人	集団
加茂丘	普通	個人	個人	集団
足助	普通	集団	個人	集団
豊田工科	工業	集団	集団	—
猿投農林	農業	集団	集団	集団
三好	普通	集団	—	—
	スポーツ科学	集団	個人	—
岡崎	普通	個人	個人	—
岡崎北	普通	個人	—	—
	理数	個人	個人	—
岡崎東	総合	集団	—	—
岡崎西	普通	個人	—	—
岩津	普通	個人	—	集団
	家庭	個人	—	集団
岡崎工科	工業	個人	個人	—
岡崎商業	商業	集団	個人	—
幸田	普通	集団	—	集団
碧南	普通	個人	個人	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
碧南工科	工業	集団	個人	—
刈谷	普通	個人	個人	—
	国際探究	集団	—	—
刈谷工科	工業	個人	個人	—
安城	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
安城東	普通	個人	—	—
安城南	普通	個人	個人	—
安城農林	農業	個人	個人	集団
西尾	普通	個人	—	—
西尾東	普通	個人	—	—
鶴城丘	総合	集団	—	集団
一色	普通	個人	個人	集団
	生活デザイン	個人	個人	集団
吉良	普通	個人	個人	—
	生活文化	個人	個人	—
知立東	普通	個人	—	—
知立	総合	集団	—	—
高浜	普通	集団	—	—
	福祉	集団	個人	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
時習館	普通	個人	—	—
豊橋東	普通	個人	—	—
豊丘	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	—	—
豊橋南	普通	個人	個人	—
	生活デザイン	個人	—	—
豊橋西	総合	集団	—	—
豊橋工科	工業	個人	—	—
豊橋商業	商業	集団	集団	—
成章	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
	生活文化	個人	個人	—
福江	普通	個人	個人	—
渥美農業	農業	個人	個人	集団
国府	普通	集団	—	—
	総合ビジネス	集団	個人	—
御津あおば	普通	集団	個人	—
小坂井	普通	個人	個人	—
豊川工科	工業	集団	—	—
宝陵	衛生看護	個人	—	集団
	福祉	個人	個人	集団
蒲郡	総合	個人	—	集団
蒲郡東	普通	個人	—	—
三谷水産	水産	個人	個人	集団
新城市有教館	総合(文理系)	集団	個人	—
	総合(専門系)	集団	個人	—
作手校舎	人と自然	個人	個人	—
田口	普通	個人	—	集団
	林業	個人	—	集団
市立菊里	普通	個人	—	—
	音楽	個人	—	—
市立向陽	普通	個人	—	—
	国際科学	個人	—	—
市立桜台	普通	集団	—	—
	ファッション文化	集団	—	—
市立北	普通	個人	個人	—
市立緑	普通	個人	—	—
市立富田	普通	個人	—	—
市立山田	普通	集団	—	—
市立名東	普通	個人	—	—
	国際英語	個人	—	—
市立西陵	総合	個人	—	—
市立名古屋商業	商業	集団	集団	—
市立若宮商業	未来ビジネス	個人	個人	—
市立工業	工業	集団	—	—
市立工芸	工業	個人	—	—

(注1) 学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。

(注2) 各校の志願者数の状況により、面接の実施形態を変更することがある。